東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2018年1月19日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G I グレード 0件
- 3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	非放射性ストームドレン移送系収集タンク防液堤ピット排出ポンプ吐出配管(A)、(B)第三弁の保護カバーに破損を確認した。当該カバーを点検・修理。	
2		低圧電源盤3D-1(5A)、(7B) タイマー継電器の点検時、基板内のコンデンサーに液のにじみを確認した。当該基板を修理。	
3		格納容器内雰囲気モニタラック(B)冷却水配管フロ―グラス(配管内の流体の流れを確認するための窓) のフラッパシャフトに摩耗を確認した。当該部を点検・修理。	
4		非常用ディーゼル発電機(B)清水加熱器ポンプの水切りつばに破損を確認した。当該部を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	
5	6号機	制御棒駆動機構駆動水フィルタ(A)入口弁に微量のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	